



千葉競輪現状報告書 第3回モニタリング資料

平成26年1月9日

Japan Photo Finish

■目次

【資料①】 包括業務委託の進捗状況

スタッフ(従事員).....	3
集客向上策.....	4～8
施設.....	9
その他.....	10

【資料②】 弊社企画のネクストステップ

VIP集客施策.....	12
アスリート支援.....	13

【資料③】 売上報告・事業計画進捗

売上報告・事業計画進捗.....	15
------------------	----

【資料④】 第2回委員会提案事項の報告

第2回モニタリングのご意見.....	17～18
--------------------	-------

【資料①】 包括業務委託の進捗状況

千葉競輪現状報告書 第3回モニタリング資料

Japan Photo Finish

■10-12月期のご報告

■スタッフ(従事員)

【従事員の業務拡大】

▼花いっぱい活動

スタッフが主体となり美化活動を実施(月1回)
場内美化、植栽の管理、バンク内芝刈り等
総数81名のスタッフの中で常時6名が実働(都度増員)

▼イベントスタッフ

売場業務以外にイベント等のスタッフとして実働
(各種場内イベント・記念競輪時等)

▼スタッフ研修

千葉競輪及びドリームスタジアムとやまの記念競輪において
相互にスタッフを派遣し現場研修を実施
両スタッフ間で意見交換を行い、自場の業務に活かす



■反省点や今後の方向性

美化活動・イベント業務参加希望者が増加しており、今後も積極的に人材を活用していく。
また、今後はチームとして企画・運営を実施できるようにスキルアップを行うと同時にチームリーダー制をしき、定期的なイベントはスタッフのみで実施することも検討する。

	24年度	25年度											
【従事員の業務拡大】	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
花いっぱい活動	計画		→	実施									→
イベントスタッフ	計画		→	実施									→
スタッフ研修(相互交流)	計画							→ 実施					

■10-12月期のご報告

■集客向上策①

【既存客向け施策】

▼メインスタンド利用促進サービス

地元選手トークショー

粗品配布(クリスマス開催時:パウンドケーキ配布等)

有料席限定ポイントカード 等

▼2F・3Fテレビ増設

既存客へのサービス充実のために、併売チャンネル用テレビ増設、画面大型化

▼ナイター場外売上向上施策

冬季ナイター メインスタンド2F 無料入場実施

食事サービス充実検討中



■反省点や今後の方向性

お客様が各売り場に分散している現状では、光熱費や人件費の無駄が生じており非効率。また、お客様が分散していることで「賑わい感」も少なく、かえって来場に響いているとも考えられる。そのような状況や季節的な条件(気温等)を鑑み、メインスタンドのサービス強化が有効だと考えられるため、様々なサービスプランを継続して実施していき、メインスタンド利用を促進していく。

	24年度	25年度											
【既存顧客向け施策】	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
メインスタンド利用促進サービス	計画									→ 実施			→
M2・3テレビ増設	計画			→ 実施		計画		→ 実施					→
ナイター場外売上向上施策	計画					→ 実施	計画			→ 実施			→

■10-12月期のご報告

■集客向上策②

【新規顧客向け施策】

▼記念競輪 iKoiフェスティバル

開設64周年記念「滝澤正光杯」開催期間中の土日に、第4コーナースタンドにおいて、ikoi フェスティバルを開催

既存の競輪ファンだけでなくイベントを通じて地域住民の皆様にも競輪がもつ魅力にふれ、体験して頂くことで、地域生活の豊かさを再発見して頂くために実施。

※事前特別優待券を配布しご招待。

普段の競輪場では見られないピエロサーカスやサンバパレード

実施に加えご当地グルメが楽しめるフードコーナーやお子様向けコンテンツを合わせて実施



■反省点や今後の方向性

記念競輪開催中における「新規顧客獲得策」として、既存客と区別するために3・4コーナーに集約して実施。

既存客の一部からikoi フェスティバルに入れない事へのクレームもあったが、天候面を考慮しても集客数としてはまずまずの成功だったと思われる。次年度の記念開催においては、今回のikoi フェスティバルの内容をベースにしつつも、より「車券購入につながる」ための仕掛けを用意し、売り上げにつなげる。

	24年度	25年度											
【新規顧客向け施策】	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
記念開催ikoiフェスティバル	計画							→実施					→

■10-12月期のご報告

■集客向上策③

【新規顧客向け施策】

▼千葉サイクルクラブ

日曜日を中心に練習実施

(バンク利用日については千葉市様と都度調整)

現会員数は15名(クラブ参加者は毎回10名程度)

千葉けいりんHP、iK0i HPでの告知

自転車愛好家や、地元自転車ショップの顧客を誘引し、会員拡大を図る

【備考】

バンク使用については安全性を最大限考慮した運営方法で実施する



■反省点や今後の方向性

昨今の自転車ブームや健康志向の高まりに伴い、自転車が注目されているのは周知のとおり。しかし、安全にしかも長距離が乗れる場所はありません。そのため、ますます競輪場というリソースを活用することが重要となる。

千葉競輪場で実施する「千葉サイクルクラブ」は、そのような人たちを千葉競輪場に囲い込み、定着させる媒体として機能させ、スポーツ施設としての認知度向上と、しいては車券購入につなげていくための「入口」としてますますサービスを向上させていく。

また、クラブロゴを制作しキービジュアルとして活用予定

	24年度	25年度											
【新規顧客向け施策】	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
千葉サイクルクラブ	計画			実施	計画					実施			

■10-12月期のご報告

■集客向上策④

【新規顧客向けイベント】

企業・学校等が行う自転車レース誘致や、競輪をスポーツ・娯楽と捉え、地域住民の方により多くの方に競輪場バンクを走る楽しみを味わって頂く企画を実施。

▼第27回東京六大学自転車競技大会

明治、東京、早稲田、立教、法政、慶応義塾の対抗戦である東京六大学自転車競技大会

▼第1回自転車レース

千葉サイクルクラブ会員や地元自転車ショップの顧客60名の参加選手数で実施。

【協力】

- ・千葉市経済農政局経済部公営事業事務所
- ・公益財団法人日本自転車競技会
- ・一般社団法人日本競輪選手会千葉支部
- ・川崎自転車クラブチーム「BANK」
- ・有限会社セオサイクル

【備考】

バンク使用については安全性を最大限考慮した運営方法で実施する



■反省点や今後の方向性

アマチュア選手やその家族連れなどを集客することができた。今後は飲食などのサービスを拡充し、選手以外の方が楽しめるものを用意することが課題としてあげられる。また、本来の目的である「売上につなげる」ための仕掛けを用意し、自転車競技のスポーツ性PRと、売上向上の両輪で進めていく。（東京六大学自転車競技大会は次大会誘致に向け継続アプローチ。自転車レースは3月下旬～4月開催をめどに進行中）

	24年度	25年度											
【新規顧客向け施策】	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東京六大学自転車大会	計画								→ 実施				→
第1回自転車レース	計画									→ 実施			→

■10-12月期のご報告

■集客向上策⑤

【記念競輪「開設64周年記念「滝澤正光杯」GⅢ」メディア告知】

▼自転車情報紙「iKoi」

記念競輪特集号として千葉市内に85,690部のポスティングを実施

▼web告知展開

記念競輪特設ページ開設

日刊スポーツホームページにweb広告バナーを掲載

▼Bay-FMの番組「CYCLE STAR」内にて記念競輪イベント、

来場者サービス内容告知

【備考】

紙媒体においては配布数・エリアなどを精査し、より効果的な手法を選択する

■反省点や今後の方向性

今後は、「ちば市政だより」への掲載を依頼し、市民に広く告知するが、費用対効果(見えないコスト面含む)を精査し、媒体のセレクト・ボリューム等を再検討していく。

※効果が高いものは継続実施。



■10-12月期のご報告

■施設

▼場内分煙化

10/1より完全分煙化実施
JPFスタッフ・警備スタッフによる場内巡回実施
第7投票所前「情報専用コーナー」を「喫煙スペース」に変更

▼お知らせ掲示板

必要な情報を集約することで、返還のあったレース情報や、ファンサービス・イベント案内などを効果的に掲示するために「お知らせ掲示板」を設置

▼壁面アート

アート製作10/15完了
第5駐車場フェンスにつる植物を繁殖させ壁面緑化推進



■反省点や今後の方向性

場内分煙化についてはある一定の成果を上げていると考えるが、いまだに指定喫煙所以外の喫煙をしている人がいるため、お声掛け・場内放送などを継続実施し場内分煙化を徹底する。また、より効果的な情報伝達手段としてお知らせ掲示板の機能強化を行う。

	24年度	25年度											
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
場内分煙化					計画			実施					
お知らせ提示版				計画				実施					
壁面アート				計画				実施					

■10-12月期のご報告

■その他

▼千葉競輪PR

市内・県内イベントに千葉競輪ブースの出展、ライモン派遣を、千葉競輪PRとして積極的に実施。

- ・QVCマリーナフィールドイベント(記念競輪プレイベント)
- ・千葉市市民産業祭
- ・サイクルモード関連イベント(駅前にぎわい広場)

▼千葉競輪選手名鑑付開催日程表

千葉の選手を身近に感じてもらうために選手名鑑付き開催日程表を制作。



■反省点や今後の方向性

イベントにかかわる費用対効果、参加するイベントを精査・検討する。
また、キャラクター(ライモン君くん)出動についても積極的にイベント等参加を進める。

	24年度	25年度											
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
千葉競輪PR	計画	実施											→
選手名鑑付開催日程							計画	→ 実施					→

【資料②】 弊社企画のネクストステップ

千葉競輪現状報告書 第3回モニタリング資料

Japan Photo Finish

■弊社企画のネクストステップ①

■VIP集客施策

▼VIP(高額購入者)専用ルーム

高級感のあるスペースを設置し、高額所得者を誘引。同時に営業活動を行う事で利用率を上げ、売上アップにつなげる。

・候補場所 メインスタンド3Fの一部改装

※運用計画により変更する場合があります。

・計画フロー

	行程	時期
①	設置場所の決定	1月上旬
②	施設プラン決定	2月上旬
③	千葉市様と実施プランの確認及び調整	2月中旬
④	施設プランの微調整及び決定	2月下旬
⑤	告知プラン検討・調整	3月上旬
⑥	告知開始	3月上旬(予定)
⑦	施設施工	3月24日～28日
⑧	施設オープン	4月

・工事期間 平成26年3月24日～28日

■弊社企画のネクストステップ②

■アスリート支援

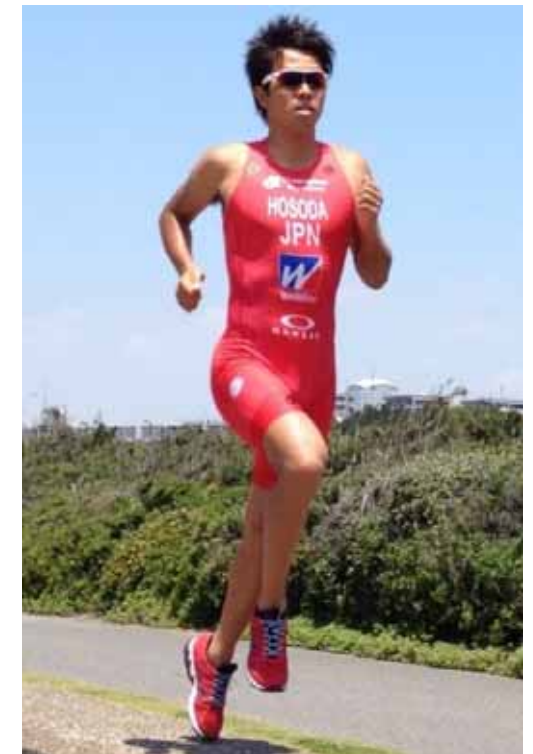
▼練習環境の提供

①千葉を拠点に活動する有名アスリートに対して、安全に練習が出来る環境を提供するために働きかけを行う。

(例)細田雄一選手、上田藍選手へのアプローチ(ロンドンオリンピックトライアスロン競技日本代表)

②2020年オリンピック・パラリンピックの会場であるお台場から近いという立地条件を活かし、オリンピック・パラリンピック出場を目指すアスリートの練習場所として活用いただけるよう推進する。

アスリート支援策として練習環境を提供する事で、千葉競輪場がギャンブル場としてだけでなく、アマチュア自転車競技の活動拠点として認知され、アスリート育成につなげる事が出来る。



【資料③】 売上報告・事業計画進捗

千葉競輪現状報告書 第3回モニタリング資料

Japan Photo Finish

■売上報告・事業計画進捗

		24年度		25年度											単位:千円
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
車券売上	千葉市計画 (A)		100,000	700,000	775,000	100,000	200,000	600,000	6,500,000	100,000	700,000	600,000	700,000	200,000	11,275,000
	日写計画 (B)		120,000	820,000	960,000	120,000	150,000	600,000	6,700,000	120,000	750,000	980,000	650,000	240,000	12,210,000
	実績 (C)		72,608	1,000,702	1,710,981	89,266	148,195	211,935	6,139,113	91,601	804,899				10,269,300
	(C) - (A)		▲ 27,392	300,702	935,981	▲ 10,734	▲ 51,805	▲ 388,065	▲ 360,887	▲ 8,399	104,899				494,300
場外収入	千葉市計画 (A)		28,000	25,000	28,000	27,000	27,000	30,000	25,000	28,000	45,000	25,000	27,000	30,000	345,000
	日写計画 (B)		32,200	26,400	33,800	32,200	25,200	33,800	27,400	30,400	39,600	36,700	24,100	12,200	354,000
	実績 (C)		29,955	25,928	31,355	27,133	24,947	27,707	17,733	29,315	27,058				241,131
	(C) - (A)		1,955	928	3,355	133	▲ 2,053	▲ 2,293	▲ 7,267	1,315	▲ 17,942				▲ 21,869
千葉市事業計画	MS空調設備改修				計画										
	直流電源改修				計画										
	防水工事														
	モニタリング					実施			実施			実施		実施	
日本写真判定事業計画	正門リニューアル	計画	実施												
	場内サインの統一	計画	実施				→ 計画		→ 実施	済					
	モニター増設	計画	実施	計画	→	実施	計画		→ 実施	済					
	開催告知方法変更	計画	実施			<都度、見直しと実施の繰り返し>									
	ユニフォームの統一	計画	実施	夏服計画	実施	済									
	発売窓口変更	計画			順次実施				<都度、見直しと実施の繰り返し>						
	補修	計画		順次実施											
	外周壁ペイント				計画				→ 実施	済					
	記念競輪		準備計画						→ 済						
	周辺清掃	計画	実施	済											
	従事員研修	計画/実施		フォローアップ	済										
	避難訓練									計画		→ 実施			
	防災対策								計画			→ 実施			
	選手会ブース	計画			→ 施工	実施	済								
	高額スペース	調整												→ 実施	
	自転車イベント	計画			→	実施	計画				→ 実施	済			
	パンフ作成	計画						→ 実施	済						
	チャリズコラボ						計画		→ 実施	済					
	ナイター	計画	実施					→ 計画	実施	計画	→ 実施	済			
	分煙化					計画			→ 実施	済					

【資料④】 第2回委員会提案事項の報告

千葉競輪現状報告書 第3回モニタリング資料

Japan Photo Finish

■第2回委員会提案事項の報告①

▼施設関連

競輪場の雰囲気改善を推進する(細かい所までまだ改善できる箇所がある)

⇒バンク内花壇、バンク内分電等の色塗り直し、選手通路の雨漏りコーキングなど細かい部分については随時進行中。

▼運用関連

1. 突発的なトラブルに対応するための事前勉強会の実施

⇒共有会議等をベースに都度会議を開催し連携を強化

2. 市による日本写真判定の施策についてのバックアップ

⇒共有会議等で意思統一をはかり連携を強化

3. 選手・アマチュア間での走路使用の調整

⇒千葉市様と継続的に調整

▼ファンサービス関連

1. サイクルフェスティバル等、近隣住民向けのイベントの強化

⇒記念競輪時にikoiフェスティバルを開催。12月には第1回自転車レースを開催。ケータリング業者の導入、飲食の充実化。

2. 自転車クラブの拡大による自転車競技の一般への周知(千葉競輪場を使用してオリンピック選手の育成等)

⇒千葉サイクルクラブの活動を継続しつつ千葉を拠点とするアスリートや、オリンピック・パラリンピックを目指すアスリートに
対して練習場所を提供する事で、アマチュア自転車競技の活動拠点として認知され、アスリート育成につなげる

■第2回委員会提案事項の報告②

▼広告関連

1. 分かりやすいキャラクターの構築(競輪と一目でわかるようなもの)
⇒キャラクターの露出方法等を再検討(※キャラクターの変更については要協議)
2. ナイター競輪における新規顧客の開拓(既存の客を残すだけではないもの)
⇒正門上のモニターでナイターを告知。また、イルミネーションなどの告知を行い地域観光との連動を強化

▼その他

1. 自転車競技者の安全対策の周知
⇒自転車クラブなどで自転車競技経験者による指導を行う
2. 市内中小企業との連携強化
⇒千葉競輪のPRポスターを101店舗に掲示。千葉市自転車ショップ、スポーツクラブとも連携。
イベントやバンク走行体験会などを開く